

研究課題名	内胸リンパ節領域を含む乳癌術後照射の治療成績の検討
試料・情報の利用目的・利用方法（他機関へ提供する場合その方法）	リンパ節転移を伴う乳癌に対しては、手術後に胸部ならびに鎖骨上リンパ節への術後放射線治療が一般的です。しかし、胸骨内側に位置する内胸リンパ節領域を治療範囲に含めることによる有効性については、生存率の向上につながるという報告はあるものの、まだデータが少ないため一定の見解が得られておらず、施設間のばらつきが存在します。そこで、当院の情報を収集し解析することで、今後の最適な放射線治療に役立つと考えました。
研究対象者	当院あるいは他院での精査・手術標本において、リンパ節転移陽性と診断された方のうち、2016 年 5 月以降に当院で内胸リンパ節領域を含む術後放射線治療を施行された方
利用又は提供する試料・情報の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：診断時年齢、診断時の臨床分類、病理学的分類、手術の術式、病理組織結果(ホルモン受容体、HER2 蛋白の発現の有無、MIB-1、脈管侵襲、核異型度を含む)、術前薬物治療および術後補助療法の内容、転移・再発の有無 放射線治療の内容：照射線量、照射日程、正常臓器(肺・心臓を含む)の線量(患側肺 V20、平均線量など) 有害事象：放射線肺臓炎(CTCAE Version 5.0)、上肢リンパ浮腫(国際リンパ学会分類)
研究予定期間	機関の長の実施許可日 ～ 2026 年 12 月
試料・情報の取得方法	通常診療の過程で得られます。
試料・情報を利用する者の範囲	この研究はベルランド総合病院 放射線治療科のみで行います。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は機関の名称	ベルランド総合病院 院長 片岡 亨
研究に協力したくない場合	研究への試料・情報の利用についてご同意いただけない場合は下記お問い合わせ先までお申し出ください。不同意の場合でも診療に不利益になることはありません。
利益相反について	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問合せ先	ベルランド総合病院 放射線治療科 氏名：和田 祐太郎 メールアドレス：yu_wada@seichokai.or.jp 〒599-8247 堺市中区東山 500-3 TEL：072-234-2001（代）